

よくあるご質問

～井口台シオン幼稚園ってどんな幼稚園？編～

Q. 「主体的な遊び」と書いてあるけれど、どんなことをしていますか？

A. 主体的な遊びとは、自由遊びと呼ばれることもありますが、子どもたちが自ら選び、自ら動いて遊ぶことです。しかし、そこにあるもので勝手に遊ぶというのではなく、そこには環境設定という保育者の教育的意図・配慮が盛り込まれています。

Q. お弁当ですか？

A. はい。お昼ごはんは給食ではなく、お弁当です。毎週月曜日は午前保育のため、お弁当はありません。金曜日はピクニック気分で園庭や室内でレジャーシートを敷いて食べるため、お昼ごはんにおむすびを持ってきていただいております。

Q. 預かり保育はありますか？長期休暇の預かり保育についても教えてください。

A. 時間外お預かりを行っておりますが、内容等につきましてはお問い合わせください。

Q. 英語やひらがなを教えますか？

A. 授業のように英語やひらがなを覚えるという学習時間はありません。幼稚園から帰ってから英語を習いに行っているというお子さんはいらっしゃいます。また、ひらがなの読み方や書き方を保育者が教えるということはありませんが、子どもたちは絵本を読むうちに自然とひらがなを覚えていくようです。私たちは、自分で絵本を読みたい思う子どもたちの気持ちを大切にしています。

Q. 服装は自由ですか？転入園を考えているのですが、新しく買わなければいけませんか？

A. 動きやすい服であれば何を着ていただいても構いません。ただし、行事等で園外に出る際は井口台シオン幼稚園の目印として体操服を着用していただきます。そのほか、幼稚園指定の帽子やかばんなどもございます。転入園をお考えの方は、前の幼稚園で使っていたものが使える場合もあり、すべてを購入しなければいけないということはありません。また、新品ではありませんが、バザーで園帽や体操服などが出品される場合もあります。まずは、ご相談下さい。

Q. バスはどのあたりを走っていますか？

A. バスルートは、新入園・転入園児のバス停の希望により変動するため、毎年変更しております。現在の大きなコースについては、<https://www.sionyo.ed.jp/info/place.html>に記載しております。さらに詳しいバスルートについては幼稚園に直接お問い合わせください。

Q. 駐車場はありますか？

A. 幼稚園の正面玄関の反対側のあたりにあります。幼稚園に沿って走り、隣の公園の間の道路を通ってつきあたりを左折されると、幼稚園バスがとめてあるあたりに「保護者送迎用P」という札がついておりますので、そちらをご利用ください。

Q. 食行事はありますか？

A. はい、あります。まず、季節の食行事（お月見団子やお餅つき）があります。また、幣園では子どもたちが園内で作物を育てており、それらを収穫して食すこともあります。例えば、スナップエンドウ、きゅうり、スイカ、さつまいも、大根、じゃがいもなどです。これらの野菜を、感謝の気持ちをもって食します。じゃがいもはカレーに、大根はおでんに、さつまいもは焼き芋になります。シオン幼稚園産の野菜を使った食行事が子どもたちは大好きです！

Q. お泊り保育はありますか？

A. はい、あります。毎年年長児が夏休み前に一泊保育を行っております。幼稚園でのお泊り保育ではなく、自然に囲まれた涼しい場所で川遊びやキャンプファイヤーをして、のびのびと過ごします。

Q. はだし保育って何ですか？

A. 弊園では、極寒期を除いて屋内外問わずはだしで過ごしています。地面をしっかりと足で感じて走る。遊具で遊ぶ。それだけで、バランス感覚がついたり、体幹がしっかりして転びにくくなったりするといわれています。毎年年に2回子どもたちの足型を取るのですが、1年経つとどの子どもも土踏まずがくっきりとできた立派な足に成長しています。足のケガや衛生面についても心配されますが、園庭は毎朝保育者が清掃・点検・環境設定をしておりますので、ご安心下さい。また、子どもたちは園庭から帰る際に、足洗い場でしっかりと足を洗って屋内に入ります。

一方、靴を履く場合もあります。例えば、園外に出る時。園庭と違い、足裏をケガすることも考えられるため、靴を履いて出ます。また、最初にも書きましたが、寒くてはだしで出るのがつらい時も靴を履いて出ます。もちろん、寒くても平気な子は、はだしで過ごしています。そして、足をケガしている時。言うまでもありませんが、傷口に砂が入らないようにするためにも、靴を履くようにしています。最後に、はだしで過ごすことがつらい場合。子どもの中には足に土が触れる感覚が好きではないという子もいます。そういった場合は無理強いするのではなく、靴を履いても良いということを伝えていきます。お友だちや保育者がはだしで走るのを見て、自分も一度はだしで出てみたら、その日からはだしで走れるようになったという子もいます。子どもが自らはだしになってみようと思う気持ちを大切にしています。

Q. 野菜や花などの栽培はありますか？

A. はい、栽培しています。野菜は、例えばスナップエンドウ、きゅうり、スイカ、さつまいも、大根、じゃがいもなどです。花は、朝顔やチューリップです。夏は朝顔のカーテンにすることで、保育室内も涼しく過ごせます。冬にはチューリップの球根を植えます。年長児は、自分たちが卒園した翌年度に入園してくる年少のお友だちのために植えてくれます。

Q. オープンガーデンって何ですか？

A. オープンガーデンとは、各保育室がテーマの部屋になり、子どもたちは好きな部屋で遊ぶことができるという日のことです。例えば、A組はおままごとの部屋で、B組は木製レールと積み木の部屋で、C組は粘土の部屋で…というように分かれています。1つの保育室をめいっぱい使って、クラスも学年も関係なくみんなでダイナミックに遊ぶことができます。もちろん、晴れている日は園庭、雨の日はホール遊びもあります。また、この日の昼食は、好きな部屋や園庭にレジャーシートを敷いて、みんなでピクニック気分でおむすびを食べます。

Q. 幼稚園で健康診断はありますか？

A. はい、あります。毎年春に健康診断を行います。

～初めての幼稚園で不安があります編～

Q. 資料が欲しいのですが、どうしたら送ってもらえますか？

A. HP のお問い合わせ (<https://www.sionyo.ed.jp/contact/>)、またはお電話にて随時受け付けておりますので、お問い合わせください。その際にお子様のご年齢も合わせてお伝えいただけますと、ご年齢に適した資料を送ることができますので、差し支えなければお伝えください。

Q. 見学はいつでも行っていいのですか？

A. 突然ご来園いただくと、しっかりとお時間をとってお話をする事ができない場合があります。また、園行事があり、子どもたちが幼稚園にいない場合もあります。平日であれば、基本的にはご見学いただけますが、ご見学希望日時を事前にお伝えいただきますようお願いいたします。（※2020年6月以降、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、見学希望は時間や場所の制限を設けて行う予定です。）ご希望日時は、HP内の「お問い合わせ」またはお電話にてご連絡下さい。

Q. プレ幼稚園はありますか？プレ幼稚園に通わないと入園できませんか？

A. 「プレ幼稚園」はありません。しかし、未就園児に向けて「すずめっこくらぶ」という園開放の日を設けております。毎週火曜日午前10時～、ご予約・料金は不要です。0歳児～ご参加いただけますので、お気軽に足をお運びください。すずめっこくらぶがお休みの日もありますので、HPでご確認をお願いいたします。

詳しくは https://www.sionyo.ed.jp/info/club_open.html をご覧ください。

また、翌年度入園対象年齢のお子様に向けて、年に数回、園開放の日を設けております。こちらはご予約が必要となりますので、HPのお問い合わせまたはお電話にてお問い合わせください。

「すずめっこくらぶ」や未就園児園開放に来ていないからといって、ご入園いただけないということはありません。入園基準には関係ありませんので、ご安心下さい。

（現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、すずめっこくらぶや園開放など未就園児向けの活動はお休みしています。再開する際にはHP等でお知らせいたしますので、ご確認下さい。）

Q. 入園するときに面接はありますか？面接で落とされることはありますか？

A. お子様の様子などを見させていただく時間や、保護者の方とお子様についてのご心配事などをお話しさせていただく時間は設けております。しかし、これらあくまでもお子様が遊んでいる様子を見るため、また保護者の方の不安を少しでも取り除くためのものです。それによって合否を決めることはありません。

Q. おむつがとれていないのですが入園できますか？

A. ご入園いただけます。トイレで排泄ができるに越したことはありませんが、それができないからといって入園できないということはありません。入園後、保育者がトイレに行くことを促すような声かけをしたり、お友だちが行くときに一緒に行ってみたりすることで自然とおむつがとれることがほとんどです。何かご不安があれば、ご相談下さい。

Q. 子どもが障がいをもっているのですが、入園できますか？

A. 障がいをおもちであることのみで、ご入園をお断りすることはありません。ただし、保護者の方には弊園の保育についてよく知っていただく必要があると考えます。また私どももお子様のご様子等を事前に知っておく必要があると考えます。まずはご相談いただき、そしてぜひご見学にいらっしやってください。弊園について、またお子様についてのお話ができればと思います。